

最後に

認知症の人やその家族の“思い・希望すること”についてご紹介します。

「認知症と共に歩み笑顔で支え合うまち条例」を策定する際、市内介護事業所、地域包括支援センターの方々のご協力のもと、認知症の人やその家族の“思いや希望すること”をお聴きしました。

Q. これから「やってみたいこと」、「続けたいこと」、「希望すること」は何ですか？

✿ご本人より

- ・自分らしく、楽しみを持って笑顔で暮らしたい。
- ・特別扱いしないで、今までと同じように接してもらいたい。
- ・自分のことを理解してほしい。
- ・できることは自分でやりたい。でも、できないことは手伝ってほしい。
- ・なるべく迷惑をかけないようにしたい。怒らないで。

✿ご家族より

- ・周りの人たちに理解してもらいたい。
- ・本人や家族が気軽に集まれる場所がほしい。

☆ これから先、認知症になってもなくても、
誰もが笑顔😊で自分らしく安心して暮らせることをめざすために ☆

✿ 認知症について正しく理解し、対応について知りましょう。

✿ 心配や不安を感じたときは、一人で抱え込まずに、身近な人、地域包括支援センター、かかりつけ医などに早めに相談しましょう。

✿ 認知症の人やその家族が安心して暮らせるように、互いに声をかけあったり、見守りをしましょう。

✿ 自分の趣味や楽しみなど様々な機会を通じて、人との交流を増やしましょう。